

2026 年度事業計画

各部および委員会

(1) 総務部 部長 松原 知子

- 『語研だより』の発行
2025 年度と同様、年間 12 回の発行を予定する。
- 事務室・研修室の設備・備品の管理と資料の整理
・設備と備品の保守、保全、補充をおこなう。
・所蔵図書等の整理を継続する。
・映像データのデジタル化を進める。
- ウェブ関連
・ウェブサイトの保守
・より将来性のあるシステムへの移行を検討

(2) 経理部 部長 馬場 千秋

2026 年度予算〈別紙参照〉

(3) 事業部 部長 入江 潤

- 全 35 の講習会を企画中〈別紙参照〉。
- 授業づくりワークショップ 10 回 (対面)
 - パーマー賞受賞者による講座 8 回 (オンライン、対面)
 - アラカルト講座：様々なテーマで開催 17 回 (オンライン、対面)
- 特別講座 5 月 3 日 (日) オンライン

(4) 出版部 部長 手島 良

- 語研ジャーナル(第 25 号)の刊行予定
- 『若林俊輔先生著作集⑧』の刊行予定
- 語研ブックレット『小学校英語 4』の刊行予定

(5) 研究部

部長 矢田 理世

1. 各グループの活動予定

授業研究(#5)

1. 主任 福島 玲枝
2. 顧問 小菅 敦子・小菅 和也
3. 活動日時 不定期 (6～10月にかけて4回程度)
4. 活動内容 ビデオによる授業研究を行っています。公募した1名の授業者の授業を数回ビデオに録り、そのたびごとに検討し、授業改善を目指します。授業に関するあらゆることが話題となります。授業改善の過程と成果は研究大会で発表しています。
5. 形態 オンライン

パーマー研究(#6)

1. 主任 山本 智恵子
2. 顧問 久保野 りえ
3. 活動日時 毎月最終土曜日(17:30～19:30)
4. 活動内容 The Oral Method の提唱者 Harold E. Palmer の著作の原典輪読を基本として、その内容に関するメンバーの体験や実践を共有しあったり、時には実演を練習しあったりしています。The Oral Method の源流を仲間とともに直に読む場です。
5. 形態 オンライン

小学校英語教育研究(#10)

1. 主任 重枝 治美
2. 顧問 永井 淳子・松原 木乃実
3. 活動日時 毎月第2土曜日(12:30～15:30)・第4土曜日(9:30～12:30) 原則
4. 活動内容 子どもの言語習得のプロセスを踏まえて、小学校における英語の指導内容と指導方法を検討し、中学校以降の英語学習の基礎を作る小学校英語教育のあるべき姿を追求しています。中学年から開始される外国語活動と高学年からの教科・英語の授業のあり方について、小・中の連携なども視野に入れ、さらに研究を進めます。
5. 形態 オンラインまたはハイブリッド(オンラインと対面併用)

談話文法研究(#22)

1. 主任 馬場 千秋
2. 顧問 八宮 孝夫
3. 活動日時 毎月第3土曜日(17:30～) (原則)
4. 活動内容 文脈や情報構造とそれを取り巻く音声などを視野に入れつつ、英語教育に関連した談話文法を、主に文献講読を通じて理論構築を行い、実践への応用に取り組んでいます。
5. 形態 オンライン

CEFR 研究 (#28)

1. 主任 工藤 洋路
2. 顧問 特に定めず
3. 活動日時 毎月1回(不定期)
4. 活動内容 CEFR (Common European Framework of Reference for Languages)や CEFR-J の能力記述、およびその背後にあるコンセプト (Action-oriented アプローチなど) を効果的に取り入れることによって、授業や評価の在り方を改善していく方法を検討します。
5. 形態 オンライン

中学高校英語教育研究(#29)

1. 主任 杉内 光成
2. 顧問 四方 雅之
3. 活動日時 毎月第3金曜日(18:30~20:00)
4. 活動内容 これまでの指導法研究(第3グループ)と中学高校英語研究(第26グループ)を統合しました。授業ビデオや教材などを用いて、中学・高校での授業をより効果的に行うための指導技術の検討や基礎知識の確認をします。参加後には「明日も頑張ろう」と思える気づきとエネルギーを得られる研究グループを目指します。
5. 形態 オンライン

読書会

1. 主任 久保野 りえ
2. 顧問 松原 知子
3. 活動日時 原則 隔月1回土曜日(16:00~17:30)
4. 活動内容 英語教育やその周辺に関する課題図書を毎月決め、レポーターが中心となって参加者が意見や感想を交換し合う勉強会です。課題図書は、英語や英語教育周辺に関する課題図書を決め、現在は Zoom によるオンラインで行っています。読了していなくても参加できます。非会員も参加できます(要参加費)。
5. 形態 オンライン

小中連携研究会

1. 世話人 相田 眞喜子・永井 淳子・馬場 千秋
2. 顧問 特に定めず
3. 活動日時 原則 毎月第1日曜日(16:30~18:00) (2026年度は再検討の可能性あり)
4. 活動内容 小学校と中学校における指導内容と指導方法、児童や生徒の言語習得状況、そして子どもたちの情緒的な側面などに関する議論を通して、小学校から中学校へのより良い接続について研究しています。メンバーは小学校から大学まで、幅広いバックグラウンドを持つ人が集まっています。この研究会は、会員であれば研究員でなくても参加できます。原則としてメンバー登録をした上でご参加いただきます。
5. 形態 オンライン

2. オープンセミナー

研究グループなどの研究活動を会員にも共有する場として、各研究グループ主催で「オープンセミナー」をオンラインで開催します。内容は、研究グループの活動紹介、大会での発表内容の振り返りなどを予定しています。会員以外も参加できます（要参加費）。

3. 学生研修室

室長 鈴木 文也

第1回学生研修室セミナー

題目：「教育実習に向けて（実習生を迎える立場から）」
日時：2026年4月26日（日）10:00-12:00（オンライン）
講師：小宮山紗智（成蹊中学高等学校）

第2回学生研修室セミナー

題目：「生きる力をつける英語の授業」
日時：2026年5月23日（土）14:00-16:00（オンライン）
講師：望月正道（麗澤大学）

第3回学生研修室セミナー

題目：「授業づくりワークショップ」
日時：2026年10月4日（日）14:00-16:00（オンライン）
講師：中尾愛（水海道第一高等学校）

第4回学生研修室セミナー

題目：（若手教員のお話）
日時：2027年2月14日（日）10:00-12:00（オンライン）
講師：荘司竜斗（成蹊中学高等学校）

（6）小学校外国語教育委員会 委員長 相田 眞喜子

2025年度より開始した年11回の「研修会」を今年度も引き続き開催します。当委員会では、Palmer 以来の当研究所の考え方にに基づき、小学校英語の指導内容や指導方法について調査・検討し、研究の成果を現場の実践者に伝え、授業改善を目指しています。

1. 開催日 毎月1回（研究大会のある11月を除く）（別添資料）
2. 形態 オンライン
3. 参加費 会員は無料、非会員は1000円

（7）研究大会運営委員会

委員長 山崎 勝

研究大会の予定

日時：11月22日（日）
会場：法政大学市ヶ谷キャンパス
形式：対面

以上